

宇奈月ダム見学を終えて

富山県立桜井高等学校
土木科 1 年 上澤 航太

今日、初めて宇奈月ダムに行きました。普段行っても入れないようなところに入れてもらうことができ、とてもいい経験になりました。僕は今までダムには行ったことがなかったので、ダムの仕組みや歴史について何も知りませんでした。しかし今日、国土交通省の方々からとても詳しく説明していただいたおかげでダムについて多くのことを知ることができました。

僕が一番興味を持ったのは、日本で唯一排砂施設があるということです。黒部川は流出土砂が非常に多いので土砂を貯めておくことでダム機能が低下したり、下流河川河床低下してしまうので、それを防止するために排砂設備が必要ということがわかりました。また、僕がとても工夫されていると思ったのは、水が排出される場所の床を場所によって変えているところです。衝撃を一番受ける場所はステンレスにし、二番目に衝撃を受けるところ鉄に、最も衝撃の受けない場所は石にされていて経費削減にもなっていると思いました。

今日は、ダムについて学んだのが初めてで、奥が深いことがわかったのでいろんなダムについて知りたいと思いました。今日はとてもいい経験をさせていただいた国土交通省の方々への感謝の気持ちを忘れずにこれからの学校生活をがんばっていきたいです。